

東松山の神社

41社を巡って

19期 国際・文化学部A班



◎ リーダー
○ サブリーダー

大野 広子
尾沼 綾子

鈴木 純代
八月退学

◎ 吉岡 満男

島田 多賀子

○ 森田 典夫

福田 國臣
植木 美知男

目 次

- 1 はじめに
 - (1) テーマの選定理由
 - (2) 活動方針
 - (3) 活動記録
- 2 東松山の神社一覧表
- 3 東松山の神社マップ
- 4 市内 41 社を巡って
 - (1) 赤城神社と野田の獅子舞
 - (2) 小剣神社の流失
 - (3) 東松山に氷川神社が何故多いのか
 - (4) 賽銭箱を置いていない神社が多いのは
 - (5) 狛犬
 - (6) 御神木
- 5 おわりに

1 はじめに

(1) テーマの選定理由

私たちのグループは、当初「比企地域の郷土料理、東松山特産物の梨、東松山のお祭り、郷土の伝承文化など」と、幅の広いというより漠然としたテーマで8名が集まった。コロナ禍のため、きらめき市民大学の授業方法が変更になり、課題研究の開始時期が例年より2～3ヶ月も遅れているので、テーマを早く選定しなければならなかった。

いくつか出た意見の中に「散歩をしていると、名前の知らない小さな神社を見かけるが!」「車を運転していたら、路地の奥の林に神社があったが行ったことはない!」「東松山にはいくつの神社があるのか!」等、私たちは、身近にある神社のことを余りにも知らなかった。私たちが子供の頃は、神社のお祭りになると山車や神輿や縁日の屋台など、楽しい思い出が沢山あったが、最近はお祭りそのものを見かけなくなってしまった。特に近年、東松山市民は東京や他県からの移住者が多くなり、その分地元への関心(郷土の文化・歴史)が薄れてきているのではないだろうか。

そこで郷土の文化に触れてみよう、今回のテーマを「東松山の神社」と決め、神社本庁に加盟している41社を対象に課題研究を進めることとした。

(2) 活動方針

- ① 市内にある41社すべてを対象に、その地域の風土、環境などを調査する。
- ② 調査方法は市内を6地区に分け、全員による訪問調査とする。
- ③ 講師を招いて、レクチャーを受ける。図書館並びに関連施設等を活用して資料を集める。
- ④ 課題研究A班の相互協力とメンバー間の親睦を図りながら、課題研究活動を進める。

(3) 活動記録

No	月 日	活 動 内 容	場 所
1	4月27日	テーマの(仮)設定でのグループ分け	研修室3
2	5月11日	各役割の決定及びテーマ設定の協議	研修室3
3	5月18日	テーマ「東松山市の神社」を確認	和 室
4	5月25日	調査の範囲と講師の決定について	談話室
5	6月1日	箭弓稲荷神社前原宮司からレクチャーを受ける	談話室
6	6月8日	調査の対象を神社庁に登録している41社に決める	談話室
7	6月15日	41社を6地区に分け、担当者が事前下見する	談話室
8	6月22日	下青鳥・野本・柏崎地区の8社を現地調査	校 外
9	7月6日	大谷・野田・東平地区の7社を現地調査	校 外
10	7月10日	松山町・松葉町・日吉町地区の6社と、石橋・唐子・神戸地区の6社の計12社を現地調査	校 外
11	7月14日	高坂・西本宿・岩殿地区の7社と、早俣・古凍・正代地区の7社の計14社を現地調査	校 外
12	9月7日	課題研究まとめの構成と原稿執筆の担当を協議	講師控室
13	10月12日	報告書の校正・推敲	講師控室
14	11月2日	報告書の校正・推敲	講師控室
15	11月30日	報告書の提出	



<6月1日、神社レクチャー> 神社についてレクチャーして頂いたのは、前原利雄・箭弓稲荷神社宮司さん(写真左)。前原宮司は東松山、嵐山にある法人格の神社26社と非法人格の神社1社の27社の宮司をされている。内容は、東松山には神社庁に属する神社は41社ある／西洋の教会は町の中心にあるが、神社はなぜ奥まったところにあるのか／八百万(やおよろず)の神とは／祭りの由来／神職の階級／東松山に氷川神社が多いわけ等で、私達にとっては、このレクチャーが原点となった。

るが、神社はなぜ奥まったところにあるのか／八百万(やおよろず)の神とは／祭りの由来／神職の階級／東松山に氷川神社が多いわけ等で、私達にとっては、このレクチャーが原点となった。

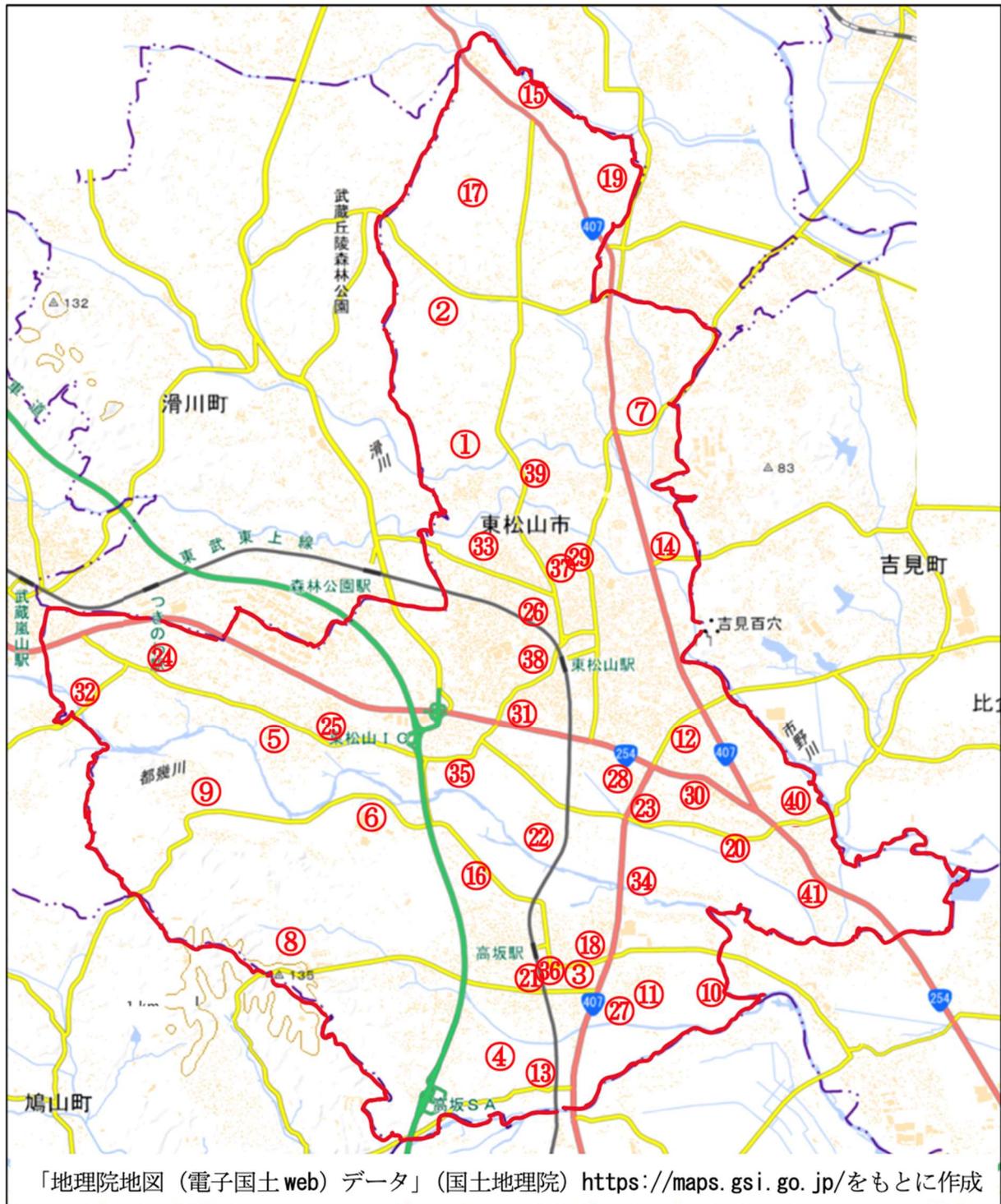
2 東松山の神社一覧表 (50 音順)

1		あかぎじんじゃ 赤城神社 野田 455	11		ごりょうじんじゃ 御霊神社 正代 841
2		あきばじんじゃ 秋葉神社 大谷 544	12		きぎだいじんじゃ 鷲大神社 柏崎 744-2
3		あたごじんじゃ 愛宕神社 宮鼻 74	13		しんめいしゃ 神明社 毛塚 349
4		おだわらじんじゃ 小田原神社 田木662	14		すがわらじんじゃ 菅原神社 松山 1150
5		からこじんじゃ 唐子神社 下唐子 1008	15		すわじんじゃ 諏訪神社 岡 1733
6		くずぶくろじんじゃ 葛袋神社 葛袋 853	16		せんげんしゃ 浅間社 西本宿 996
7		くまのじんじゃ 熊野神社 東平 1006	17		だいらいじんじゃ 大雷神社 大谷 3506
8		くまのじんじゃ 熊野神社 岩殿 1239	18		たかさかじんじゃ 高坂神社 高坂 1061
9		ごうどじんじゃ 神戸神社 神戸 875	19		たまふとおかじんじゃ 玉太岡神社 岡 745
10		こつるぎじんじゃ 小剣神社 早俣 423-1	20		てんじんしゃ 天神社 下野本 969

2019年流失

21		てんじんしゃ 天神社 元宿 1-32-4	31		ひかわじんしゃ 氷川神社 上野本 520
22		てんじんしゃ 天神社 下青鳥 811	32		ひかわじんしゃ 氷川神社 上唐子1674
23		としひとじんしゃ 利仁神社 下野本 612	33		ひかわじんしゃ 氷川神社 市ノ川1087
24		はくさんじんしゃ 白山神社 上唐子 1054	34		ひかわじんしゃ 氷川神社 下押垂 526
25		はちまんじんしゃ 八幡神社 石橋 2240	35		ひかわじんしゃ 氷川神社 下青鳥 64
26		はちまんじんしゃ 八幡神社 松葉町1-25-4	36		ほったいなりじんしゃ 拂田稲荷神社 高坂1232-1
27		はちまんじんしゃ 八幡神社 宮鼻 216	37		まつやまじんしゃ 松山神社 日吉町6-19
28		はちまんじんしゃ 八幡神社 上野本 1812	38		やきゆういなりじんしゃ 箭弓稲荷神社 箭弓町2-5-14
29		ひえじんしゃ 日枝神社 日吉町 10-28	39		やくもじんしゃ 八雲神社 野田 1201
30		ひえだいじんしゃ 日枝大神社 下野本 905	40		わしじんしゃ 鷲神社 古凍 499
			41		わしじんしゃ 鷲神社 今泉 278

3 東松山の神社マップ



4 市内の41社を巡って

(1) 赤城神社と野田の獅子舞

日本の神社は集落に一つあり、集落の奥まった所にあるが、西洋の教会やモスクは集落の中心にある。これは、日本の神は隠れた存在であり、自然が対象であることによる。神社は山の上に建てられ、麓にあるのは下宮である。山の神は、

春に下山し里の神となり、秋には収穫後に山に帰る。神の宿る場所が「社（やしろ）」であり、屋（や）代（しろ）の意味である。代（しろ）は神を祭るために地を清めた場所であり、社に囲まれた森が「杜（もり）」である。

神社の祭は農作業に由来する。春は（豊作）祈年祭、秋は収穫感謝祭（新嘗祭ともいう）で、夏祭りは病を鎮める祭である。節分や新年は季節に基づき、七五三は人生儀式に基づく。

野田は、荒川支流の滑川沿いに開かれた農業地域で、戦国時代に開発されたと伝えられている。赤城神社は、文亀2年(1502)に開発の草分けである長谷部家が



野田のササラ獅子舞

同家の守護神として赤城大明神を奉斎したのが始まりである。

野田のササラ獅子舞は、寛永12年(1635)始められ、大正末期に一度途絶えたが、昭和24年に保存会ができて翌年に復活した。夏祭・秋の例祭(秋日待)には、ササラ獅子舞が奉納される。保存会の古老によれば、

「保存会も高齢化が進み、一人でも休むと獅子舞ができない」とのこと。後継者の育成

が大きな課題である。市内の神社では、神戸神社・唐子神社でも夏祭に獅子舞が奉納されるが、残念なことにここ数年はコロナのため中止されている。コロナの終息を祈念するばかりである。

(2) 小剣神社の流失

小剣（こつるぎ）神社は越辺川と都幾川が合流する早俣にあり、主祭神は日本武尊（やまとたけるのみこと）、剣根命（つるぎねのみこと）。ご神体の小剣大明神像は源頼朝の家臣、源森次が奉納したと伝えられている。

小剣神社は2019年10月の台風19号の大雨で、近くの都幾川の堤防が決壊し、その濁流にのまれ壊滅した。

右下の流失後の写真は、課題研究で訪れた際に撮影したもので、ここに神社があったとは思えない風景だった。そこで、何故ここに神社があったのかを調べた。

建立当時は集落も近くにあったが、度重なる水害が起き、集落は上流へと移転した。しかし、神様は移動を嫌うという事で、



流失前の小剣神社



流失後の小剣神社

高く土盛りして拝殿などを置き、石垣で周囲を補強し残した。境内は約 300 坪の鎮守の森に囲まれ、時節には境内外に彼岸花が咲き誇っていた、との事だった。

台風 19 号の雨量は熊谷地方気象台によると、秩父浦山で 687mm、ときがわ町で 604mm、鳩山町で 312mm。降水量としては過去最高を記録。また国土交通省によると、神社近くの都幾川・野本観測所の水位は、氾濫危険水域の 4.10m を超え、6.34m に達したとのこと。まさに未曾有の災害だった。

幸い、ご神体は総代宅に安置されていて無事だったようだが、「地元の氏神さまがなくなったと住民は肩を落す」と新聞記事にあった。現在は堤防修復工事が進んでいる。この鎮守の森が復活し、彼岸花の群生を見られる日が待ち望まれる。

(3) 東松山に氷川神社が何故多いのか

東松山市には氷川神社が 5 社あり、市内では最も多い神社だが、全国的にみれば 226 社の 53 位である。ちなみに 1 位は 4806 社の八幡神社、2 位は 2652 社の稲荷神社、3 位は 2132 社熊野神社の順。



下押垂（しもおしだれ）の氷川神社

埼玉県と東京都を流れる荒川流域には、ヤマタノオロチ（荒ぶる水神）を退治した須佐之男命（すきのうのみこと）を信仰する氷川神社が多くある。

東松山市には、荒川の支流にあたる河川が 15 本も流れている。内訳は国管理の一级河川（都幾川・越辺川）が 2 本、県管理の一级河川（市野川・滑川等）が 8 本、市管理の準用河川が 5 本で、近隣の市町村と比べても多い。このことが氷川神社

の多い理由と考えられる。

氷川神社の社名には二つの説がある。一つは「氷川大宮縁記」等に出てくる出雲の国の杵築大社（出雲大社）が、氷川神社の神号を賜ると伝わる事から、出雲の大河である簸川（ひかわ、現在の斐伊川（ひいかわ））にちなむもの。

もう一つは、埼玉・東京一带の氷川神社の総本社・武蔵一宮氷川神社（大宮氷川神社）がある高鼻の遊水地に由来している。高鼻は見沼の低地に突き出た大宮台地にあり、湧き出る泉は原始の氷川祭祀に用いられ、霊験あらたかな泉を表す「氷川」が社名になったというもの。

都幾川流域は昔から洪水の多い地域。今後、気候変動によって降雨量が多くなると予想され、神頼みの前に、治水対策を早急に進める必要があると感じた。

(4) 賽銭箱を置いていない神社が多いのは

神社にはもともと海や山の幸が供えられ、その中でも米を白い紙に包み、「おひねり」として供えた。しかし貨幣の普及とともに金銭も供え、人々は天照大御

神の恵を受け、豊かな生活を送ることができるように祈った。これがお賽銭の始まりといわれている。

さて、実際に東松山の 41 神社すべてを巡って賽銭箱を調べた。すると小剣神社を除く 40 社のうち、「16 社があり」「24 社がなし」で、賽銭箱を置いていない神社が多いという結果になった。賽銭箱があつて当たり前と考えていた私達の思いが覆された。



賽銭箱の無い愛宕神社

ただ、無いと言っても実際には小窓が作られていて、そこに手を入れ投げると内側に賽銭箱があり、そこに落ちるといふ仕組みになっている。なるほど！と「賽銭泥棒防止」のさまざまな工夫を感じながらも、こういう寂しい時代なのかなと、思い知らされた。また文化財へのいたずら防止も含めて、防犯カメラの設置神社も多く見受けられた。もし、内側にも賽銭箱がない神社の場合は、地域で維持管理している管理神社で賽銭すると良い。

ぜひ、日頃の感謝の気持ちを伝えて地域神社に参拝していただきたい。

(5) 狛犬(こまいぬ)

狛犬とは、獅子に似た日本の獣で想像上の生物とされている。像として神社入口の両脇、あるいは本殿・本堂の正面左右に、獅子と一対で向き合う形、または守るべき神社に背を向け参拝者と正対する形で置かれている。



下押垂の氷川神社の狛犬

日本には、中国の唐の時代に仏教とともに獅子が伝わったが、朝鮮から伝来したため「高麗犬」と呼ばれるようになった説や、魔除けに用いたことから「拒魔犬」と呼ばれるようになったとの説もある。

平安時代になり異なる外見を持つ獅子と狛犬が対で置かれるようになった。狭義には後者のみを「狛犬」と称するが、現在では両者を合わせて狛犬と呼ぶのが一般化している。



菅原神社の牛の狛犬

狛犬は神社にあるのが一般的だが、寺院でも稀に置かれることがあり、東大寺南門のものが石製としては我が国最古のものとされている。神社によっては狛犬ではなく、箭弓稲荷神社や拂田(ほった)稲荷神社では狐が、菅原神社では牛が、宮鼻八幡神社では屋根にハトが見られた。これらは、お祀りされている神様の神使(しんし)である。

狛犬の表情は神社あるいは地域によって実に多様であり、各地の神社を訪れた

際に、いろいろな表情をした狛犬を眺めることも、お参りする楽しみの一つになるのではないかな。

(6) 御神木

皆さん、御神木とは何かをご存じだろうか。広い意味では神社の境内に生えている木のことをいい、狭義ではその神社に古くからあり、ゆかりの深い神霊の宿る木のことをいう。



宮鼻の八幡神社の御神木

東松山の神社 41 社の中で、宮鼻八幡神社 1 社だけ「御神木」と明記されていた。

この御神木は檜の木で、根回りが 8 m 程、樹齢は 700 年以上（鎌倉時代の源頼朝（1210～1294 年））と推定されている。昭和 37 年、東松山市の指定天然記念物として指定されている。

古くから地域の人々の心の拠り所として、農作業の合間の涼をとる憩いの場所としても、親しまれてきた。長い年月の間に幾多の台風などにより、主幹部は空洞化しているが、根元の太さはその長い歴史を物語っている。

私たちは夏の盛りに 41 の神社を巡ったが、どの神社にも大きな木があり、ほっとする涼しさであった。皆さんもどうぞ一度、神社を訪ねてみていただきたい。

5 おわりに

今回の「東松山の神社 41 社を巡って」は、暑い盛りの調査だったが、7 月には 6 地区すべての調査を終えた。全く知らなかった所も多くあり、この神社巡りで東松山を再発見することができた。またランチタイムも楽しいひとときだった。

途中で 1 人退学したが、レポートの表紙は神社巡り初日に訪れた菅原神社の写真にした。「スタート時の 8 人で表紙を飾ろうよ」との想いでこの写真を選んだ。

レポートについて一言。「課題研究のまとめ」のページ数は、例年は 1 グループ 20 ページだったが、今回はグループ数が多いという理由で、私たちの割り当ては 10 ページとなり、物足りなさを感じた。コンパクトにまとめるのにも苦心した。

<参考文献>埼玉県神社庁神社調査団編（1992）「埼玉の神社 大里・北葛飾・比企」埼玉県神社庁／東洋経済オンライン「日本に多い神社仏閣名トップ 500」東洋経済新報社（2022 年 9 月 7 日閲覧）／国土交通省関東地方整備局荒川上流河川事務所 HP「令和元年 10 月 11 日からの台風第 19 号による出水状況等について」（2022 年 10 月 20 日閲覧）／熊谷地方気象台 HP「令和元年台風 19 号に関する埼玉県気象速報」（2022 年 10 月 20 日閲覧）／武蔵一宮氷川神社 HP（2022 年 10 月 9 日閲覧）／ブログ武蔵野だより「小剣神社の彼岸花」（2022 年 10 月 20 日閲覧）／Wikipedia「氷川神社」「狛犬」「神使」「御神木」（2022 年 10 月 20 日閲覧）